

2022 年度 DRP 検討委員会活動方針に向けた検討課題リスト (案)

- 2021 年度 DRP 検討委員会からの継続案件及び新たな検討課題を確認する

- 1. JP ドメイン名紛争処理方針 (JP-DRP) および手続き規則の改正について検討する。

- 2. 公開代行サービスへの対応 (継続検討事項)
 - ・ UDRP では、「真の登録者」の情報を開示させ、申立人は「真の登録者」を被申立人に追加。WIPO は「真の登録者」にも通知を行う (2015 年 7 月 31 日付け改訂)。
 - JP-DRP でも採用すべきではないか。
 - JPRS から聴取した意見も踏まえ、対応を検討する。

- 3. WIPO との協力関係、JP ドメイン名紛争処理手続の多言語化について (継続検討事項)
 - ・ これまでの検討内容、WIPO との打ち合わせ内容も踏まえ、今後の対応を検討する。

- 4. パネリスト候補者研修についての検討
 - ・ 複数回の開催を想定して、講師や内容、日程などについて継続的に検討を行う。

- 5. その他の課題について

以上